

第11回わのうち未来塾

1 期 日 令和元年8月21日(水)

13時30分から15時30分まで

2 講 師 パナソニック コンシューマーマーケティング(株)

大橋 修、三輪典央さん 合計5名

3 参加者 計34名

4 内 容 乾電池の作製

○パナソニック説明と電池の歴史

- ・パナソニックの商品や業務内容の説明
- ・電池の歴史、日本人最初の電池は1885年屋井作蔵氏がつくった。
パナソニック 1936 自転車の電池、1954 ハイパー乾電池、1963 ハイトップ乾電池
充電式エボルタくん(ロボット)の紹介 2008年～

○乾電池の作製

- ・オリジナル手づくり乾電池キットの開封と部品の確認
- ・乾電池カバーに、各自で絵を描く。色鉛筆をつかいオリジナルの絵を描く。
- ・亜鉛管に水を入れる。こぼさないように一杯入れる。セパレーターに水をしみこませる。その後、筒の水をコップにもどす。
- ・二酸化マンガン(黒い粉)を袋の下を角を1cm角切りする。
- ・亜鉛管に二酸化マンガンを入れる。
- ・つき棒で亜鉛管の中を良く抑える。
- ・筒の内側の紙を中に織り込む。上に封口板をはめる。
- ・亜鉛管の中央に炭素棒を上1cm残しハンマーで叩いて入れる。
- ・亜鉛管の上に金属蓋をおき、ハンマーで叩いて押える。
- ・前に書いた絵を電池にはる。
- ・豆電球を部屋を暗くして電線をつなぐ。豆電球がつくか確認する。



